



みんなで知る 支援につながる

ヤングケアラー

ヤングケアラーは、本来大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもとされています。
ヤングケアラーについて学び、私たちに何ができるのか一緒に考えてみませんか。



ヤングケアラー支援講演会

ヤングケアラーのこと 知っていますか

会場のみ手話通訳あり

講師 森山 千賀子 さん
(白梅学園大学子ども学部家族・地域支援学科教授)

出演 たろべえ さん
(元ヤングケアラー、現在若者ケアラー)

日時 10月4日(火)
午後2時～4時
(開場：午後1時30分)

内容 講演

対象 関心のある方はどなたでも

会場定員 150名(先着順)



9月2日(金)～22日(木)に左の二次元コードまたは市HP検索1028469から電子申請でお申し込みください。

第1回ヤングケアラー支援講座

ヤングケアラーを支えるために、 子どもたちに関わる私たちが できること

講師 上原 美子 さん
(埼玉県立大学保健医療福祉学部教授)

出演 元ヤングケアラーの方

日時 10月18日(火)
午後2時～4時
(開場：午後1時30分)

内容 講演・グループワーク

対象 子どもに関わる福祉・教育などの関係機関や専門職員、子どもの居場所・子ども食堂等の民間団体の方など

会場定員 70名(先着順)



9月2日(金)～10月4日(火)に左の二次元コードまたは市HP検索1028493から電子申請でお申し込みください。

第2回ヤングケアラー支援講座

ヤングケアラーを支えるために、 ご家族に関わる私たちが できること

講師 松本 理沙 さん
(北陸学院大学人間総合学部子ども教育学科講師)

出演 元ヤングケアラーの方

日時 10月26日(水)
午後2時～4時
(開場：午後1時30分)

内容 講演・グループワーク

対象 ヤングケアラーの保護者やケアを必要とする方に関わることが想定される福祉・教育等の関係機関や専門職員、民間団体の方など

会場定員 70名(先着順)



9月2日(金)～10月12日(水)に左の二次元コードまたは市HP検索1028494から電子申請でお申し込みください。

会場：①リオンホール(東京都国分寺市本町3-1-1 cocobunji WEST 5階)
②オンライン参加(通信料はご負担ください。)

(お申し込みの際にお選びいただけます。)

参加無料

※新型コロナウイルス感染状況によっては、オンライン開催のみに切り替わる場合もあります。

白梅学園大学子ども学部

家族・地域支援学科

教授 森山 千賀子 さん



専門は介護福祉学、地域ケア。大学卒業後15年間にわたり、介護施設及び在宅介護福祉分野において介護職として従事。2001年より白梅学園短期大学保育科専任講師、助教授、准教授を経て現職へ。

在宅の現場でケアラー、ヤングケアラーに出会い、その存在のあり方について考えるようになる。「一般社団法人日本ケアラー連盟」会員、「NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン」賛助会員。

著書に『自立（律）性を高めるための援助の視点』共著（2007年）萌文社、『介護の質「2050年問題」への挑戦ー高齢化率40%を豊かに生きるために』編著（2012年）クリエイティブかもがわ、『子ども・家庭・地域が変わる 家庭訪問型子育て支援ハンドブック』編著（2013年）明石書店等がある。

埼玉県立大学

保健医療福祉学部

教授 上原 美子 さん



専門は学校精神保健、養護教諭養成教育。

研究テーマは、学校保健と学校福祉の協働・専門職連携。教員のメンタルヘルス。

小学校、中学校、高等学校で25年間養護教諭として勤務。埼玉県教育委員会生涯学習部健康教育課指導主事を務める。現在、埼玉県立大学保健医療福祉学部にて、養護教諭の養成を行う。「一般社団法人日本ケアラー連盟ヤングケアラープロジェクト」に参画し、埼玉県・埼玉県教育委員会「学校におけるヤングケアラー支援事業検討会議メンバー及びサポートクラス講師」、福島県ヤングケアラー専門家会議委員を務めている。

元ヤングケアラー・ 現在若者ケアラー

たろべえ さん



1997年生まれ。交通事故により片麻痺と高次脳機能障害が残った母親のケアを幼少期から続けている。

『ヤングケアラー わたしの語り——子どもや若者が経験した家族のケア・介護』（2020年）生活書院第2章、『ヤングケアラーってなんだろう』（2021年）筑摩書房第3章を執筆。

小学館の介護情報サイト「介護ポストセブン」にてエッセイ連載中。

北陸学院大学人間総合学部

子ども教育学科

講師 松本 理沙 さん



専門は社会福祉学。

2009年から、主に障害児者のきょうだい支援に関する研究・実践に携わってきた。

京都府を拠点とするきょうだい会や、北陸3県を拠点とする「北陸きょうだい会」、「Sibkotoシブコト | 障害者のきょうだい（兄弟姉妹）のためのサイト」等の設立・運営に関わってきた。「ヤングケアラープロジェクトいしかわ」「一般社団法人日本ケアラー連盟ヤングケアラープロジェクト」等にも参画し、ヤングケアラー支援にも携わっている。

ヤングケアラーはこんな子どもたちです

家族にケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている18歳未満の子どもをいいます。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいはしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気のある家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / Illustration: Izumi Shiga

電子申請以外は、電話・メールで下記の国分寺市相談支援総合調整会議事務局までお申し込みください。

講座の手話通訳をご希望の方は、申し込み時にお伝えください。（会場参加のみ）

講師・たろべえさんの講演は、後日録画も公開予定です。

市内図書館でヤングケアラーに関する書籍コーナー

9月1日(木)～10月30日(日)

市内図書館へぜひお立ち寄りください。

お問合せ：本多図書館 ☎042-324-2022

お問合せ

国分寺市相談支援総合調整会議事務局(国分寺市健康部地域共生推進課内)

国分寺市戸倉1-6-1 電話 :042-325-0111 内線565

メール:chiikikyouseisuishin@city.kokubunji.tokyo.jp